

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】大野市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
6(旧和泉村)	2005.10.31	24	2008.3.31	福井県	大野市	37843	872.3
構想の要約		(和泉村の構想(第6回公表)を改訂し、大野市(平成17年11月に同村・旧大野市が合併)全域に対象を拡大して公表)市内から発生するもみ殻、製材残材、剪定枝、豆腐かすなどを家畜排せつ物に混和して堆肥化し、有機農業に活用することで「越前おおの型農業」の確立を目指す。また、廃食用油のバイオディーゼル燃料化事業を障害者施設の就労支援事業として実施することにより障害のある人の就労機会の提供と就労意欲の向上を図る。					
構想に盛り込まれた事業		循環型・有機農業事業 廃食用油リサイクル&就労支援事業					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)	○	野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など					
その他()					

利用するバイオマス変換技術					
マテリアル利用のための変換技術			エネルギー利用のための変換技術		
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○		バイオガス化(メタン発酵)		
飼料化	○		直接燃焼		
バイオマスプラスチック製造			ガス化		
その他(製紙原料)	○		炭化		○
			固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)		○
			バイオディーゼル燃料化		○
			バイオエタノール化		
			その他()		

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

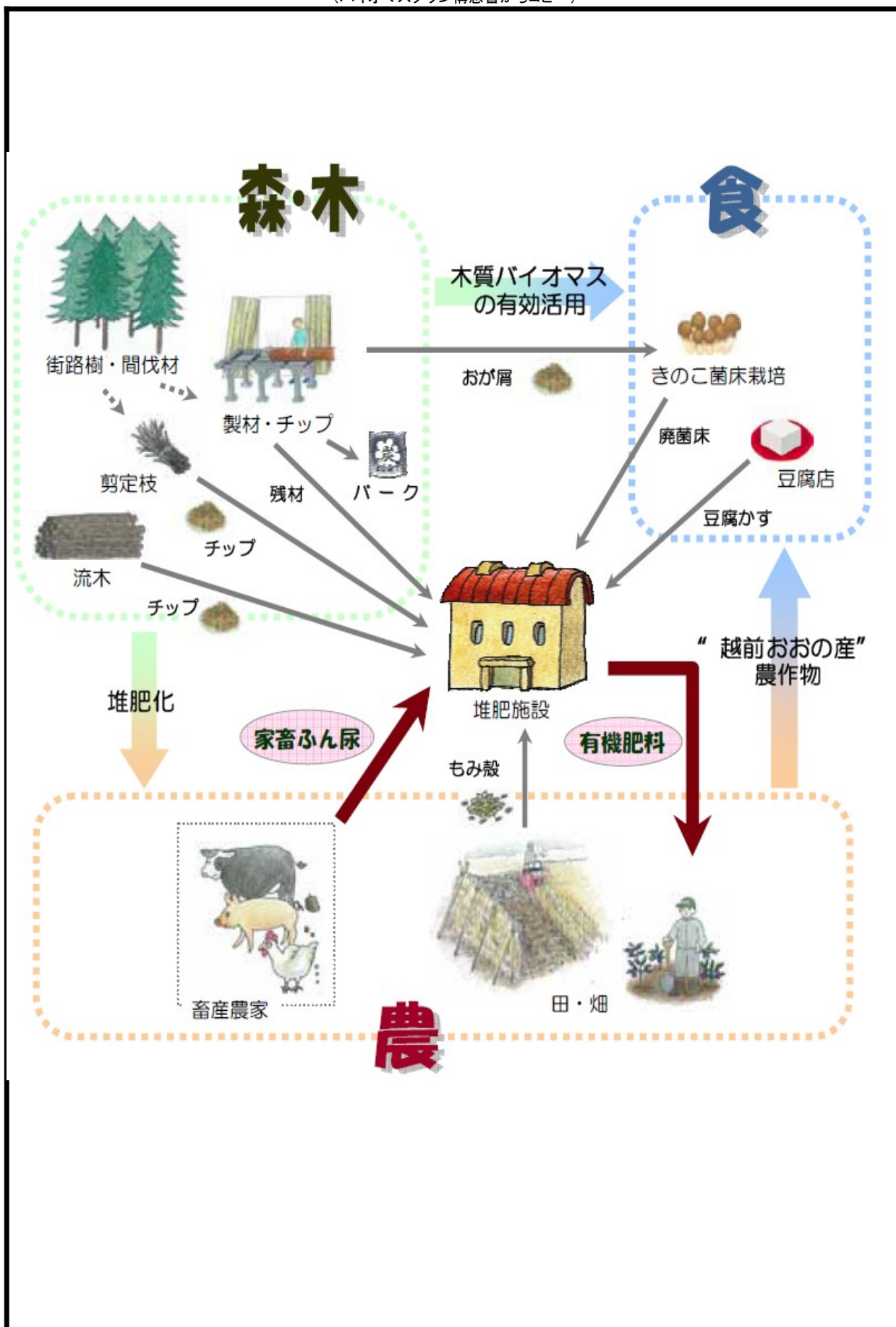
バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	利用率（現状）	利用方法および利用率（目標）	
		合計	利用率アップバイオマス
廃棄物系バイオマス	83%	<u>96%</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・廃食用油：BDF化 （現状）25% ⇒（目標）<u>100%</u> ・事業系豆腐かす：堆肥化 （現状）64% ⇒（目標）<u>100%</u> ・製材残材：堆肥化、炭化、チップ化、燃料化 （現状）75% ⇒（目標）<u>100%</u> ・剪定枝：堆肥化、チップ化 （現状）72% ⇒（目標）<u>100%</u> ・きのご糞菌床：堆肥化 （現状）99% ⇒（目標）<u>100%</u>

現在は利用率が7%にとどまる未利用バイオマスについても、もみ殻や稲わら、林地残材の堆肥副資材やきのご菌床などへの利用を進め、利用率の向上を目指します。

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)